

ことばのテーブル 100枚プリント

第25集

ぶんしょう なお 文章を直そう

かいせつ
解説

ことばのテーブル100枚プリント第25集「文章を直そう」をお買い上げいただきありがとうございました。
このワークは、文章中の誤りを発見し、正しい内容に書きかえるワークです。単語の使い方や、文法の誤りを、文中の語の関係性や、文脈から推測し訂正します。日本語の正しい表現や文法に対する気づきを高めるとともに、読解力や注意力、心理洞察を高める目的もある教材です。

【構成】 「問題リストおよび解答例」もご参照ください。

◎問題は、全部で100問です。各問題の文章中には5～6ヶ所、単語や文法が誤っている部分があり、語と語の関係性や、前後の文章(文脈)から推測して、意味の通る内容に訂正します。

* No. 1～100の問題に難易度の差はありません。どの問題からでも取り組んでいただけます。

* 全問題について解答例を付けています。 * 漢字にはすべてルビが振られています。

【使い方・進め方】 「ワークの使い方」もご参照ください。

①まず、誤りのある文章を、書かれている通りに注意深く読みます。

②文章中の誤りを見つけて、その箇所に取り消し線を引き、横に訂正した内容を書きます。

* 各問題の誤りの個数は、文章の書かれているレイアウト枠左下の小さな口の中に示されています。誤り数が最初から分かっている方が解答しやすいため、誤り数を学習者に教えるかどうかで、課題の難易度が変わってきます。

* 文章の訂正は、解答例をつけていますが、解答例と別の表現での訂正も可能です。

[例:おじさんに、おまけしてくれた→おじさんに、おまけして^{もらった}くれた or おじさん^が、おまけしてくれた]

☆解答例以外の訂正が適切かどうかについては指導者の方が判断していただければと思います。

③正しく直した文章を読み下します。

※学習者が誤りを見つけられなかった場合や、訂正した表現が正しくない場合、また誤りではない部分を訂正している場合は、解答例などを参照して、適切な解答を示していただければと思います。

カップラーメンの作り方を説明します。
はじめに、お湯をわかします。……

【対象】 この教材を開始するにあたって、学習者には以下の能力が求められます。

◎小学校3～4年生程度の文章読解能力と語彙力および社会的知識が必要です。

また解答書き入れのために、単語～単文程度の書字能力が必要ですが、口頭での解答も可能です。

【この教材の目的と意義】 「ワークの目的・考え方」をご参照ください。

①日本語の文法や表現に対する感受性を高める

②自分の言語運用の知識化

③文章の読みの力を高める

④誤りの発見と訂正を通して注意力や心理洞察の力を高める

《誤り発見・訂正学習について》

ことばのテーブルでは「誤り発見・訂正学習」をたくさん行っています。今回のワークのようなプリントの場合もあれば(例:「がでにを練習ワーク」)、やりとりの中で指導者の誤りを指摘・訂正させる場合もあります。(例:「拡大練習ワーク」) これらの誤り発見・訂正学習の意義のひとつは、課題や教材を俯瞰的・客観的な視点で捉えることにあります。対象から距離を置き、注意深く冷静に、問題解決に取り組めるようになってほしいと思います。◆また誤りの指摘・訂正は、大げさにいうと人に対する[批判]を内に含む行為です。[批判]には、人を咎めるという要素もあり負のイメージがあるかも知れませんが、主体性と自己意識に支えられた高度な知的活動です。今回のワークでいえば、間違えだらけの文章を示している人に対して、「ここがダメ! こうでなくちゃ」と対等な立場で向かって行く必要があります。子どもの成長にとって大切な批判を、それを受け止めることできる大人に対して、また知的な学習の場において発揮してもらうことが、このワークの目的の一つです。

☆ことばのてーぶる100枚プリントについて

ことばのテーブルでの指導の中で、企画・制作された教材集です。ことばのテーブルでは、この教材集を指導室での学習や家庭で行うホームワークとして使用しています。

※教材集の無断複製・販売は、ご遠慮ください。

葛西ことばのテーブルは、発達障害や言語障害の方のための学習室です。

《 製作 葛西ことばのテーブル 》

○責任 三好純太 ○製作スタッフ 島本佐保

134-0088 東京都江戸川区西葛西5-1-3 第6山秀ビル301

TEL/FAX (03)3687-3158 E-mail: qyt07571@nifty.ne.jp

□ この教材集に対するご意見・ご感想・ご要望をお聞かせください。